

# 2046年

## 北陸新幹線全線開通（新大阪－東京間）

北陸新幹線は、整備新幹線5路線のひとつで、上信越・北陸地方を經由して東京と大阪を結ぶものです（事業区間約700km）。

2015年3月には長野駅－金沢駅間が開業し、金沢駅－敦賀駅間の開業は、2023年度末を予定しています。

敦賀駅－新大阪駅間について、国交省は、2031年に着工し、2046年に全線開業する考えですが、関西経済連合会は、北陸経済連合会、大阪商工会議所とともに、大阪延伸を2030年度に前倒しする場合の経済波及効果を4.3兆円と試算し、早期の開業を求めています。

開業すると、新大阪駅－金沢駅間は約80分で結ばれることになるなど利便性が向上するほか、関西・北陸間の交流人口の増加（観光、大学進学など）、全国各地をつなぐ新大阪駅のハブ拠点化が期待されます。

建設費は、敦賀駅－新大阪駅間の部分で、約2兆1000億円が見込まれています。



出典：北陸新幹線早期全線開業実現大阪協議会



出典：北陸新幹線早期全線開業実現大阪協議会